



三島町立三島中学校

桐の里だより

令和7年3月号 校長 酒井 康雄

【教育目標】

自分の良さを知り
人とのつながりを大切にでき
自己の役割を果たし
計画的に行動できる生徒の育成



2月の大雪には、雪に慣れている三島町のみなさんも、疲れを感じる積雪の量でした。しかし、どんなに厳しい冬でも希望の春はやってきます。3月に入り、雪解けが一気に進みました。

あっという間に、今年度も終わります。15名の生徒が事故に遭うこともなく、無事登校し、中学校生活に専念することができました。地域や家庭のみなさんの温かい支援のおかげです。本当にありがとうございました。

新入生・保護者合同説明会を行いました！

2月6日(木)、大雪の中、新入生・保護者合同説明会を行いました。6年生の子どもたちと保護者の方々にお越しいただき、全学年の授業を見ていただき、その後、入学に向けての説明をさせていただきました。部活動の見学も予定していましたが、下校時の生徒の安全面を考慮し、当日は中止とさせていただきます。



6年生の子どもたちの授業を真剣に見入るまなざしや、背筋を伸ばして話を聞く姿勢から、中学校生活への期待とやる気が伝わってきました。4月の入学式がとても待ち遠しくなった一時でした。

第3回実用英語検定、希望者は全員合格！

町からの助成金をいただき、1月下旬に1・2年生の希望者が第3回実用英語検定試験を受験しました。4級を3名、5級を4名の生徒が挑戦しましたところ、全員合格することができました。後日、全校集会で合格証を授与しました。本校では、中学校卒業までに3級合格を目指しています。新3年生には、ぜひ3級合格できるように、学校全体で応援したいと考えております。

7名の卒業生の旅立ち！卒業式が行われました！

3月13日(木)、卒業式が行われました。今年度の卒業生は7名です。当時の中で、卒業生一人一人が自分のこれからの抱負や感謝の気持ちを述べる場面がありました。最後に、慣れ親しんだ校歌を全校生と職員で歌い、卒業式を終えました。卒業生一人一人の進路は違いますが、それぞれの夢の実現を目指して突き進んでほしいと思います。



記念品贈呈



送辞



答辞

卒業式の式辞より

(前略)

中学校を卒業ということは、義務教育課程九年間を終了することでもあります。これまでの生き方や経験を生かし、一人一人が将来の夢の実現に向け、自分の進むべき道を一步一步を踏み出す時です。これからの時代、絶対これが正しいという正解を見出せないような課題にも出合うでしょう。そんな時こそ、三島町で育ててきた、人として大切すべき心や判断力をもとに、よりよい解決策を考え、あたかも、大粒の雪が降りしきる中、深く積もった雪の道を、寒さをこらえて一步一步踏みしめて進むような粘り強さを思い起こし、自分の人生を切り開いてほしいと思います。

はなむけの言葉に、私自身、心に留めている言葉を贈ります。「春風を以て人に接し、秋霜を以て自らを肅(つつし)む」です。江戸時代の儒学者佐藤一斎の言葉です。春風のように人に接し、晩秋の寒さがしみる霜の厳しさのように自分を厳しく律しましょうという意味です。三島町で育くまれた温かな人柄と、中学校生活で自分を律してきた自己マネジメントを心に留め、ぜひ、自分の夢に向かって羽ばたいてください。

(後略)



3・4月の主な予定

【3月】

- 21日(金) 修了式
- 28日(金) 離任式

【4月】

- 7日(月) 着任式、始業式、入学式
- 8日(火) 1、3年知能検査
- 9日(水) 身体測定5校時
- 10日(木) 交通教室、PTA専門部会
- 14日(月) 避難訓練

- 17日(木) 3年全国学力学習状況調査
- 18日(金) 心電図検査
- 21日(月)～25日(金) 春季フリー参観週間
- 21日(月)～23日(水) 家庭訪問
- 24日(木) PTA総会、学年懇談会
- 26日(土) 空瓶空缶回収
- 29日(火) 昭和の日
- 30日(水) 職員会議